



がくとう

令和3年11月1日発行
校長 伊藤 栄司
11月号 No. 7

笑 育

校長 伊藤 栄司

「わらいく」と読み、笑いの力で子供たちの心を育てる取り組みです。狛江市では平成30年度から6年生を対象に笑育の授業を行っています。今年度は、松竹芸能社から派遣された芸人さんが講師を務め10月19日に1回目が行われ子供たちは今月9日に行われる第2回目に向けて発表の準備を進めています。

松竹芸能社との連携

松竹芸能株式会社は2017年に創立60周年を迎えた「お笑い」タレントが所属する芸能プロダクションです。落語や漫才だけでなく伝統芸能である三味線やものまねをする芸人、アナウンサーやアスリートなど多彩な方々が所属しています。

社長の関根さんは、舞台上にいる「伝える側」と客席にいる「受け取る側」の構図を取り払うことで、面白いことが起きるのではないかと考え、「笑育」を始められました。芸人と一般の人が同じ場で一緒に表現することで、今まで味わったことがない自己開示が可能になり、本当の成長を実感できるのではないかと述べられています。

校長の研修

笑育の導入に当たっては、市内小学校の校長6名が一堂に会し研修会を行いました。初めての学習のため、授業の「ねらい」や「評価」をどのように考えたらよいか知恵を出し合いました。その中で、話題になったのはいじめに繋がることへの心配でした。

同席した関根社長から、『「人の欠点や失敗を笑いにすることは絶対にしてはいけない。」と日ごろから芸人には厳しく指導している。』との言葉を聞き安心しました。実際に芸人さんが行う授業の中でも同様の注意をしてくれています。人を傷つけない笑いについて考える機会にもなりました。

研修会では、「実は」の一言を入れ自分の趣味を楽しく紹介する題をもらい披露しました。笑いを得ることはとても難しく、実際にやってみて思考力をフルに発揮しないとできないことだと感じました。

笑育の授業

テレビでも活躍している芸人さんが笑育用の教科書に沿って講師を務めます。1回目の授業では漫才の基本的なやり取りを教わります。ボケやツッコミ、カブセ等、笑いを交えながら上手に指導してくださる芸人さんの話術は教員にとっても良い研修になっています。

1回目の授業の後は、相方選びに始まり、ネタ作り、発表に向けての練習と1か月間の試行錯誤が続きます。正に学習指導要領がめざしている「主体的・対話的で深い学び」の実現です。

2回目の授業は、芸人さんが司会者となり選ばれた数組の児童がネタを披露します。一生懸命考えてきたネタだけに、会場は大きな笑いで包まれます。

笑いを創る学習

人を笑いに導くことはとても難しく、漫才や落語を見ていると内容だけでなく、間の取り方や声の大きさ、しぐさ等、細部に至るまで工夫し計算されていることに気づきます。子供たちも思考力を働かせながら、今まで学習し身に付けてきた言葉を組み合わせ楽しいネタを創り上げていきます。また、ネタ創りの過程では相方との豊かなコミュニケーション能力も必要です。笑いを創る学習を通して、また一つ成長した子供たちの姿をお見せできるよう指導していきます。

※松竹芸能株式会社「笑育」ホームページより

【11月の行事予定】

1日(月) 学年朝会 安全指導日 クラブ活動	9日(火) 消防車見学(3) 社会科見学(4) 笑育(6)	22日(月) 5時間授業 学習発表会週間開始
2日(火) 児童・生徒の学力向上を図るための調査(6)	10日(水) 校外学習(2)	23日(火) 勤労感謝の日
3日(水) 文化の日	11日(木) みそづくり(3)	24日(水) 避難訓練
6日(土) KoKoAビーチボールで遊ぼう	12日(金) 児童・保護者学校評価アンケート実施終了	27日(土) 土曜授業日 学習発表会週間終了
7日(日) 東野川保育園運動会	15日(月) クラブ活動 読書週間開始	28日(日) 総合防災訓練
8日(月) 委員会活動	16日(火) 児童・生徒の学力向上を図るための調査(5)	29日(月) 5時間授業
児童・保護者学校評価アンケート実施開始	19日(金) 就学時検診	30日(火) 児童・生徒の学力向上を図るための調査(4)

11月の生活目標：「工夫して仲良く過ごそう」

秋の深まりを感じる季節になりました。秋晴れの日の休み時間に、子供たちはとても気持ちよさそうに外で思い切り遊んでいます。11月の生活目標は「工夫して仲よく過ごそう」です。自分たちで遊びを工夫し、友達同士お互いに楽しく過ごすことはとても大切です。晴れている日は、遊びの内容や場所などをそれぞれが考えながら、外で体を動かすこと、雨の日は、教室で仲良くできる遊びを工夫することを指導していきます。また、寒さが一段と増してくるこの時期は、空気も乾燥してきます。学校でも手洗いやうがいと呼びかけていきます。ご家庭でも健康への配慮をお願いします。

（生活指導委員会：宮島 誠）

3年生 運動発表会の感想

10月16日(土)に運動発表会が行われました。子供たちは、2学期が始まってから毎日、表現運動の練習に一生懸命に取り組みました。当日は練習の成果が十分に発揮され、たくさんの声援と拍手を受け子供たちはとても嬉しそうでした。運動発表会後に書いた感想の一部を紹介します。

- 1組・短距離走では、速く走れるようにスタートの音をよく聞いて、音がしたらすぐに走り出すようにしました。走っているときには、風をたくさんあびて、風を切って走るのがすずしくてとても気持ちよくて、楽しかったです。来年は1位を目指したいです。(M・F)
- ・表現では、笑顔で振りを大きくしてがんばっておどりました。最後の決めのポーズの所でもビシッと決めたら動かないようにしました。見ている人に、にっこり笑って楽しそうにしている姿が見せられたと思います。次の運動会でももっともっと大きな振り笑顔でおどりたいと思います。(M・K)
- 2組・表現では、ひとつひとつの動きをていねいにしたり、リズムを感じながらおどったりすることをいきました。クラスダンスのパートでは、みんなと動きを合わせておどれるように、まわりの人と目を合わせて息をそろえました。3年生全員で楽しく元気におどれてうれしかったです。(K・M)
- ・表現では、体を大きく動かすことをいしきして何度も練習しました。練習のつみ重ねがあったからこそ、本番はかっこよくおどることができました。短距離走は、スタートの動きやうでのふり方をいしきして走りました。次の運動発表会において、走る練習もつみ重ねていきたいです。(I・A)
- 3組・最初はツイストが上手く出来なかったけど、3年生のみんなと本番においてたくさん練習してきたから、あんなに上手くおどれたんだと思います。教室でもたくさん練習しました。来年は何をおどるのかまだ分からないけど、笑顔でおどり切りたいです。(K・N)
- ・短距離走は、スタートの練習が難しかったですが、本番では教えてもらった通りにできました。ゴールにおかっけて思いっきり走ることができ、走って楽しいなあと思いました。来年は、順位をあげられるよう精一杯頑張りたいです。(H・T)

学習発表会について

今年度は、初めての取り組みとして「学習発表会」を実施します。子供たちが協力して活動に取り組むことによって、より明るく豊かな学校生活を形成することを目標としています。一つの発表を創りあげるために、一人一人が自分の役割に真剣に取り組む、一生懸命力を出し切る貴重な機会です。以下の内容で発表会を行いますので、当日までの、体調管理や励ましの言葉がけなど、ご協力をお願いします。詳細につきましては、後日配布される案内をご覧ください。

（文化的行事委員会：加藤 哲章）

学年	日時	内容
1年	11/24(水) 1～4校時	劇「にんにんにんぼう はらへった」マツ運動や鍵盤ハーモニカ等この一年でできるようになったことを劇を通して発表します。またしても、五小忍者参上！
2年	11/26(金) 1～3校時	音楽「ハピネスコンサート」合奏やボディパーカッションなどで、美しく、そしてダイナミックに表現します！ 図工「5sy collection 2021」輪飾りで衣装を作り、オシャレに大変身！
3年	11/26(金) 4～6校時	発表「食べ物博士になろう」社会科で学習した狛江市のこと、国語で学習した大豆のこと、そこから発展した学習の成果を発表します。
4年	11/25(木) 4～6校時	「二分の一成人式」自分のよいところを発表し、10歳になったことをお互いに祝う会を行います。自分たちで計画し、準備します。保護者の方々に成長した姿をお見せできるよう頑張ります。
5年	11/22(月) 2～5校時	劇「五小リンピック」五小リンピックに出場することになった5年生。今まで学んだことを友達と発表し、金メダルを目指します。果たしてメダルは誰の手に…？終えた後に学んだこととは…？
6年	11/27(土) 2～4校時	劇「鳥獣戯画×五小大喜利」国語の「鳥獣戯画」の学習を生かして、6年生から日本文化を発信していきます。さらに、大喜利に初☆チャレンジ。